

ムーミンたちの、優しくてちょっと不思議な世界へようこそ!!

©Moomin Characters™

MOOMIN

ムーミンハウス
をつくる

組み立てガイド

25



DeAgostini
COLLECTIBLES



組み立てのコツが満載!
組立サポート
動画を
チェック!



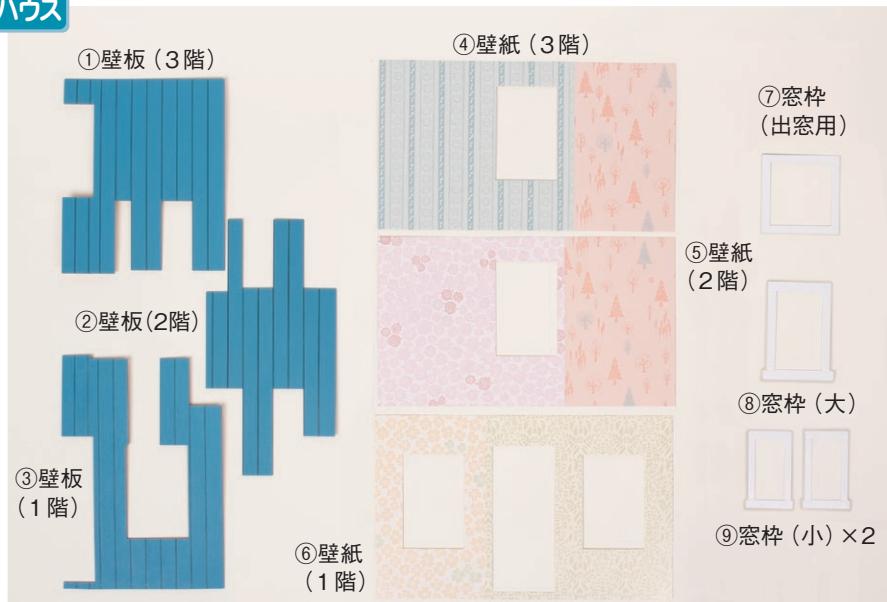
<https://deagostini.jp/app/moo/>

※92号の組立サポート動画を
ご覧ください。

ハウス 玄関側の外壁（壁板・壁紙）、ベランダ側の外壁の窓とドア、ハウス本体を組み立てる

今号のパート

ハウス



使う道具

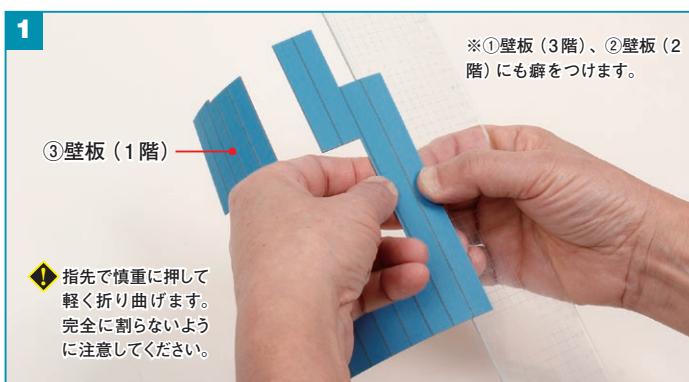
- 木工用ボンド
- キッチンペーパーなど
- 瞬間接着剤
- 絵皿（紙皿でも可）
- 両面テープ
- 筆
- カッターナイフ
- アクリル絵の具
- カッティングマット
- コバルトブルー（青）
- シャープペンシル（鉛筆）
- ブルーコンポーズ（水色）
- 定規
- ランプブラック（黒）
- マスキングテープ
- ホワイト（白）

あとで便利な道具

- 洗濯バサミ
- 割り箸
- ようじ

ハウス 玄関側の外壁（壁板・壁紙）の組み立て

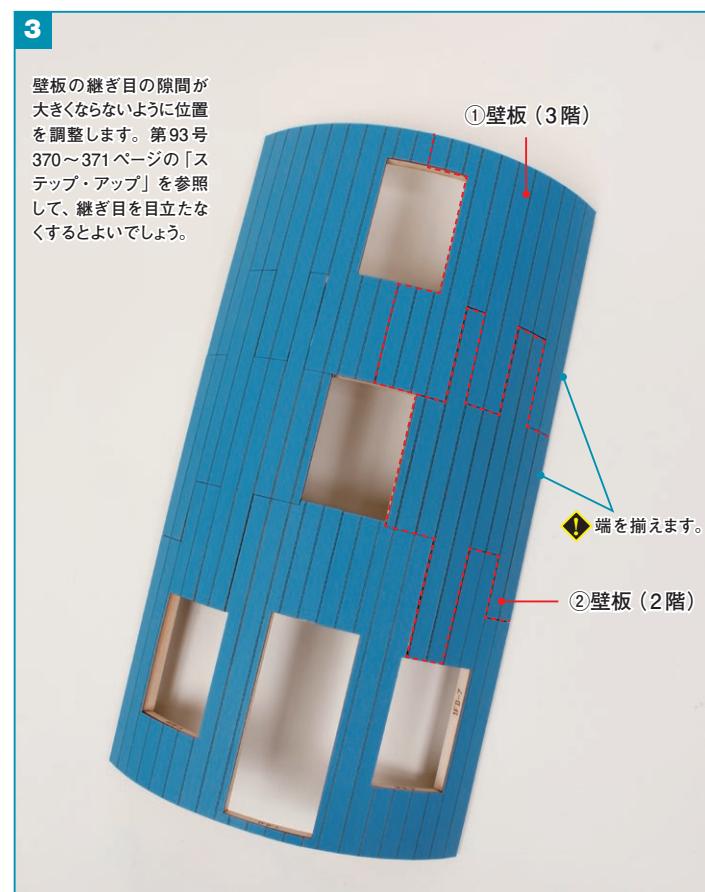
1



- ◆ 指先で慎重に押して軽く折り曲げます。完全に割らないよう注意してください。

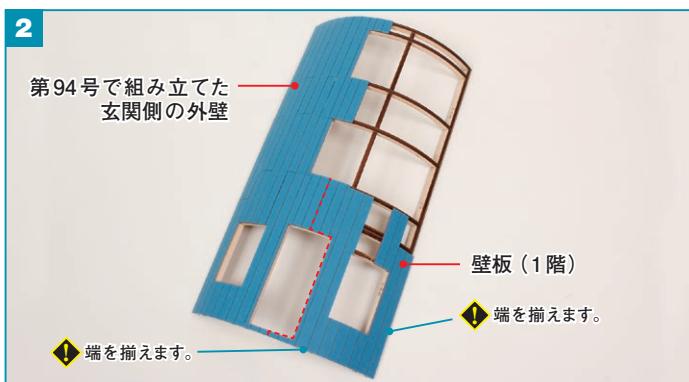
今までと同じ要領で、①～③壁板（3階、2階、1階）に、外壁の枠のカーブに合わせた癖をつけます。各壁板に刻まれた縦線を軽く折り曲げます。曲げすぎると割れてしまうので注意してください。

3

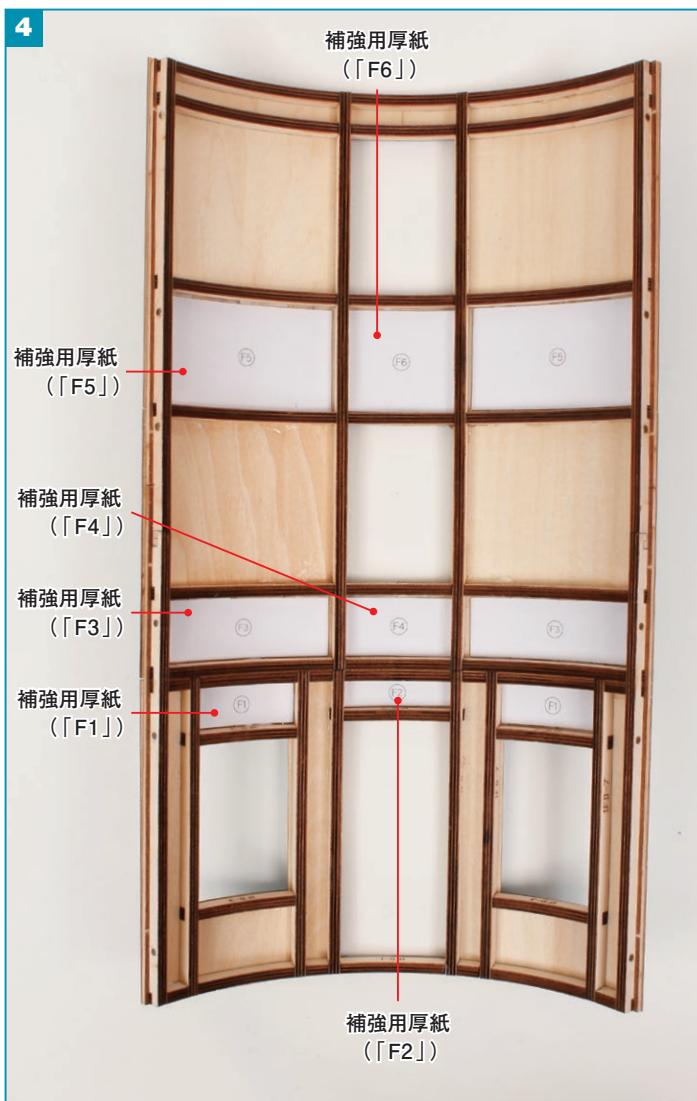


同様に、②壁板（2階）、①壁板（3階）の順にボンドで接着します。

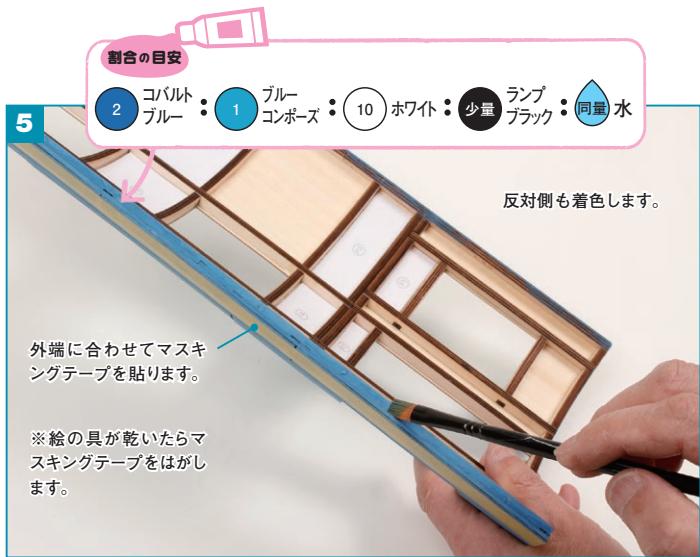
2



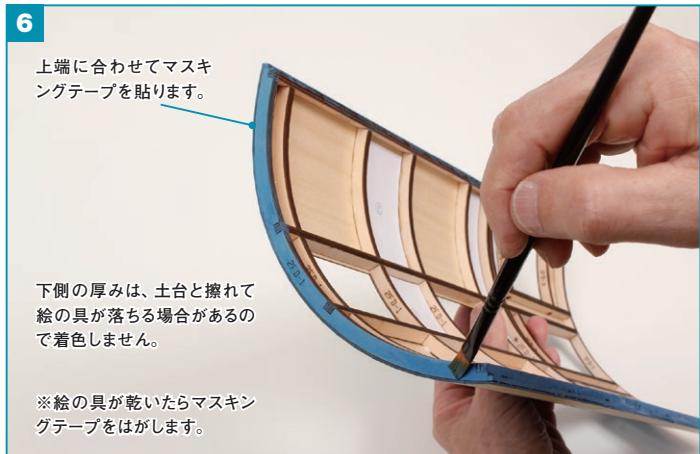
第94号で組み立てた玄関側の外壁を用意し、今までと同じ要領で外壁の枠の右下側に壁板（1階）をボンドで接着します。



第94号の補強用厚紙の点線部をカッターナイフで切り、残りの厚紙を外します。
外壁の内側、壁板の継ぎ目に、「F1」～「F6」の補強用厚紙をボンドで貼ります。



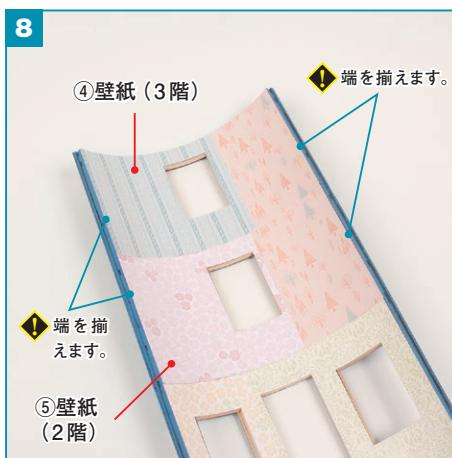
今までと同じ要領で、玄関側の外壁の両側の厚みを着色します。



さらに、外壁の上側の厚みを着色します。



今までと同じ要領で、外壁の室内側、1階部分に⑥壁紙（1階）をボンドで接着します。



さらに、⑤壁紙（2階）、④壁紙（3階）の順にボンドで接着します。



着脱式の玄関側の外壁にも壁板と壁紙が揃いました。次は、ベランダ側の外壁に窓などを設置します。



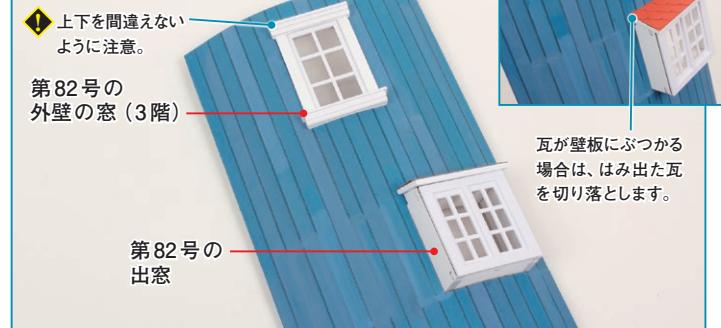
ハウス ベランダ側の外壁の窓とドアの組み立て

1



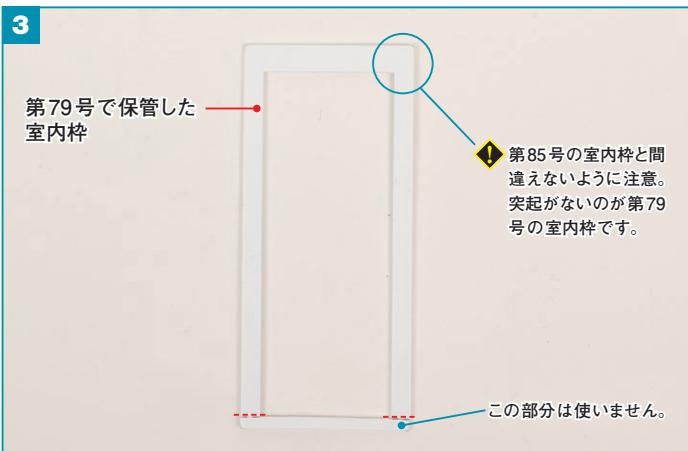
第94号で組み立てたベランダ側の外壁を用意します。1階の開口部に、第79号のベランダのドアと第78号と80号のベランダの窓をはめ込んでボンドで接着します。

2



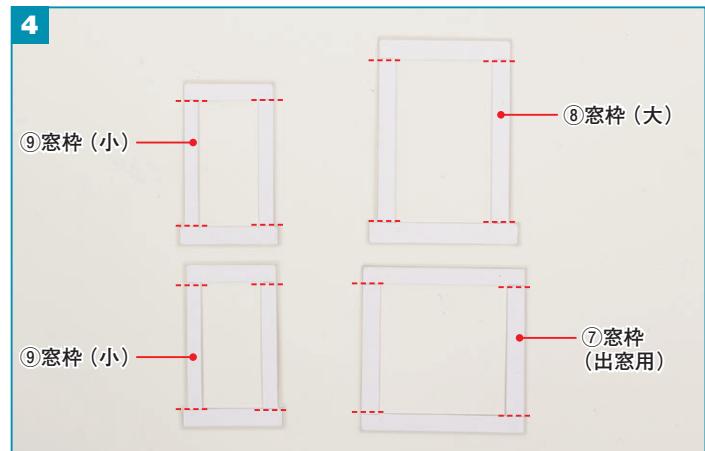
2階の開口部に第82号の出窓を、3階の開口部に第82号の外壁の窓(3階)を、それぞれボンドで接着します。

3



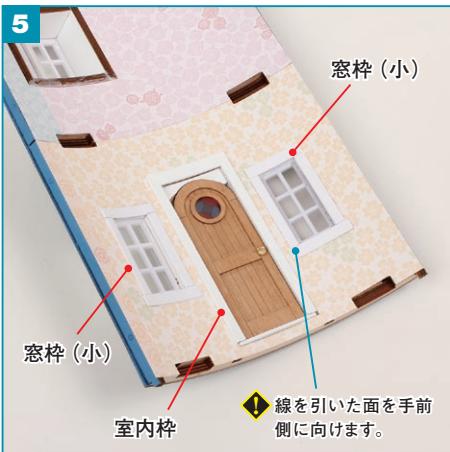
第79号で保管した室内枠を用意し、点線部の継ぎ目をカッターナイフで切って外します。切り口は紙やすりをかけて平らにしましょう。

4



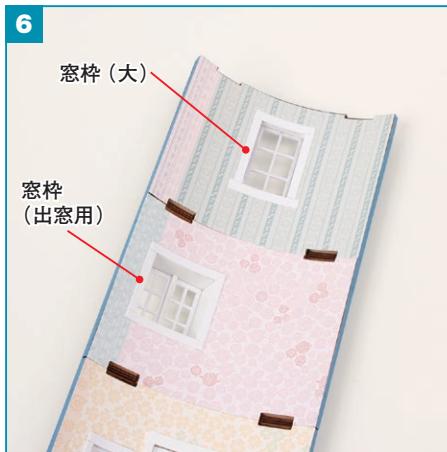
⑦窓枠(出窓用)、⑧窓枠(大)、⑨窓枠(小)の点線部にシャープペンシルで線を引き、板の継ぎ目を強調します。

5



外壁の室内側、1階のドアの位置に③の室内枠を、窓の位置に④の窓枠(小)をボンドで貼ります。

6



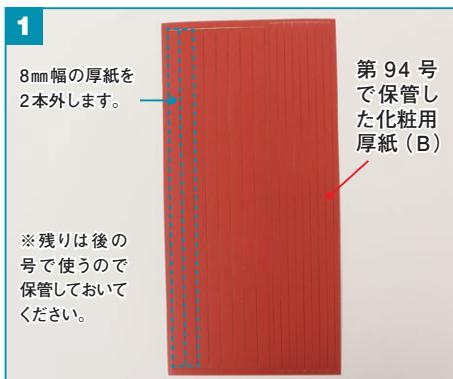
同様に、2階の出窓の位置に窓枠(出窓用)を、3階の窓の位置に窓枠(大)をボンドで貼ります。

今号の
完成

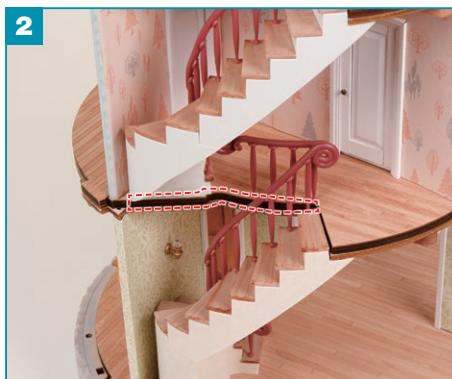


ベランダ側の外壁も完成しました。第96号で、階段側の外壁とともに、ハウス本体と組み合わせましょう。

ハウス ハウス本体の組み立て



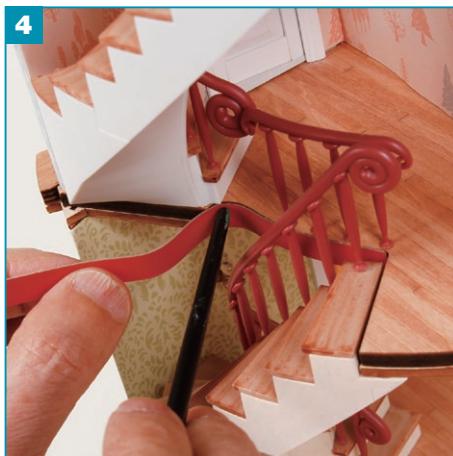
第94号で保管した化粧用厚紙（B）を用意し、8mm幅の厚紙を2本外します。残りは後の号で使うので保管しておいてください。



ハウス本体の階段の開口部に、8mm幅の厚紙を両面テープで貼ります。まず、1階と2階の天井板と床板の赤点線部に貼ります。



裏面に両面テープを貼った厚紙を階段と床板の間に差し込んで貼ります。



角まで厚紙を貼ったら押さえつけ、折り目をつけます。



折り目の位置で厚紙をカッターナイフで切ります。



2～6と同じ要領で、2階と3階の天井板と床板の厚みに8mm幅の厚紙を両面テープで貼ります。



階段の開口部に化粧用厚紙が貼られ、外壁を組み合わせる準備が整いました。第96号で階段側とベランダ側の外壁をハウス本体に接着します。

保管のポイント

組み立て前や組み立て途中のハウス・家具パーツは、エアキャップなどでくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。



ハウス 勝手口側の外壁の窓とドアとひさし、ハウス本体、外壁の窓(1階)
家具 ムーミントロールの机(上部)を組み立てる

組み立てのコツが満載!
 組立サポート
 動画を
 チェック!

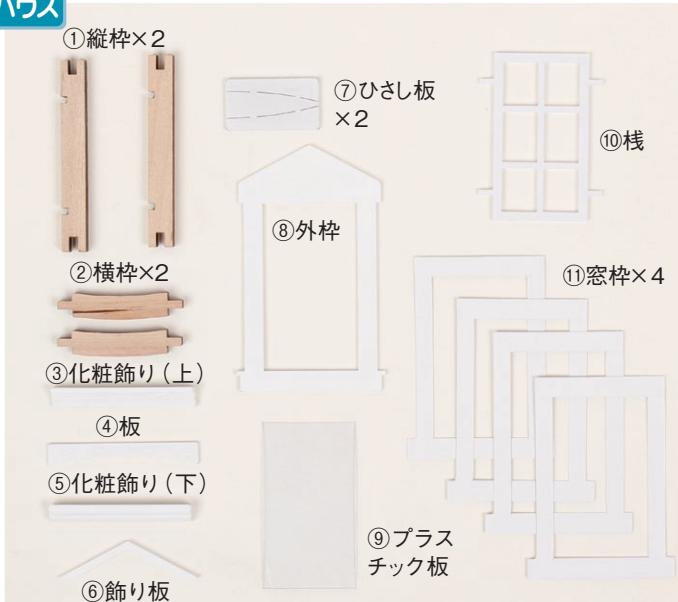


<https://deagostini.jp/app/moo/>

※93号の組立サポート動画を
 ご覧ください。

今号のパーツ

ハウス



家具



※⑨プラスチック板の両面には保護用のシートが貼ってあります。はがしてから組み立ててください。

※⑪窓枠のうち1枚は、後の号で使います。紛失しないよう大切に保管してください。

使う道具

- | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 木工用ボンド | <input type="checkbox"/> マスキングテープ |
| <input type="checkbox"/> 瞬間接着剤 | <input type="checkbox"/> キッチンペーパーなど |
| <input type="checkbox"/> 両面テープ | <input type="checkbox"/> 絵皿(紙皿でも可) |
| <input type="checkbox"/> シャープペンシル(鉛筆) | <input type="checkbox"/> 筆 |
| <input type="checkbox"/> 定規 | <input type="checkbox"/> アクリル絵の具 |
| <input type="checkbox"/> 紙やすり(240番) | ・ビリディアン・ヒュー(緑) |
| <input type="checkbox"/> カッターナイフ | ・スプリンググリーン(黄緑) |
| <input type="checkbox"/> カッティングマット | ・ホワイト(白) |

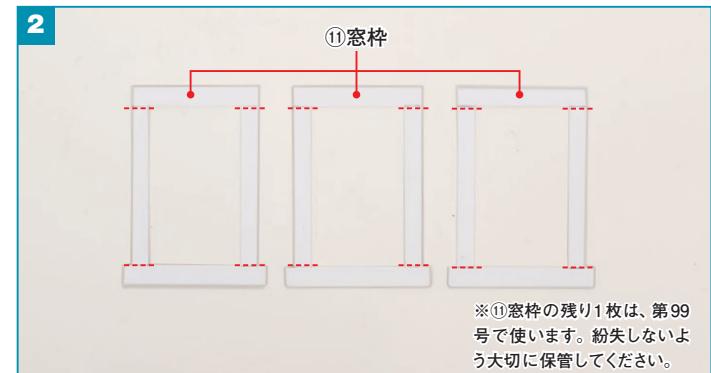
あとで便利な道具

- | | |
|--------------------------------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ピンセット | <input type="checkbox"/> 割り箸 |
|--------------------------------|------------------------------|

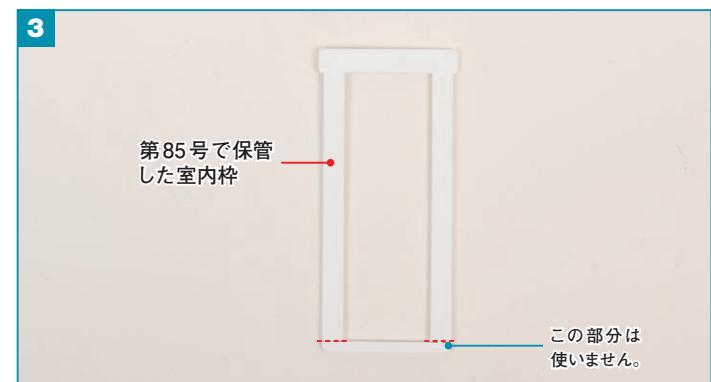
ハウス 勝手口側の外壁の窓とドアとひさしの組み立て



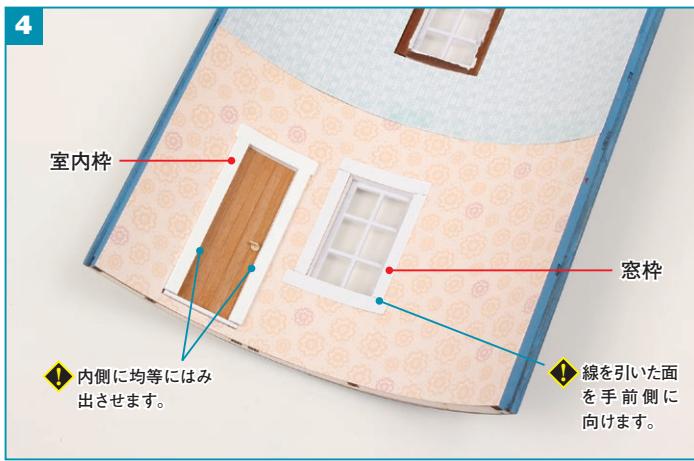
第90号で組み立てた勝手口側の外壁の各階の開口部に、第85号の勝手口のドア、第85号の外壁の窓(1階)、第87号の外壁の窓(2階)、第87号の外壁の窓(3階)をはめ込み、ボンドで接着します。



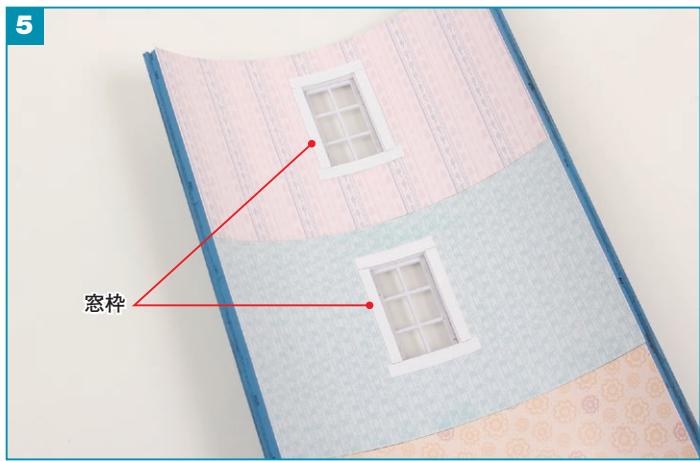
3枚の⑪窓枠の点線部にシャープペンシルで線を引き、板の継ぎ目を強調します。



第85号で保管した室内枠を用意し、点線部の継ぎ目をカッターナイフで切って外します。切り口は紙やすりをかけて平らにしましょう。



外壁の室内側、1階のドアの位置に③の室内枠を、窓の位置に②の窓枠をボンドで貼ります。



同様に、2階と3階の窓の位置に残りの窓枠を1枚ずつ、ボンドで貼ります。

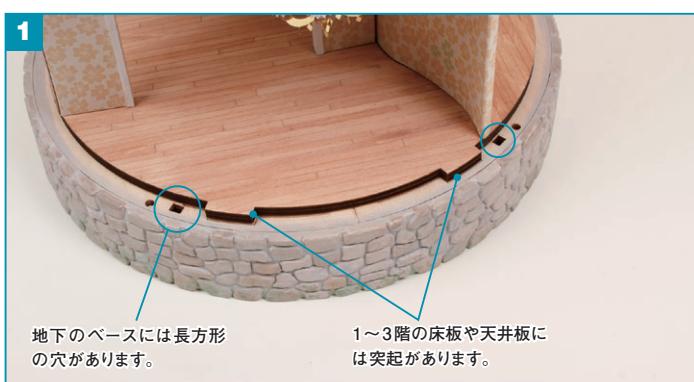


外壁の屋外側、勝手口のドアの上に、第83号の勝手口のひさしをボンドで接着します。

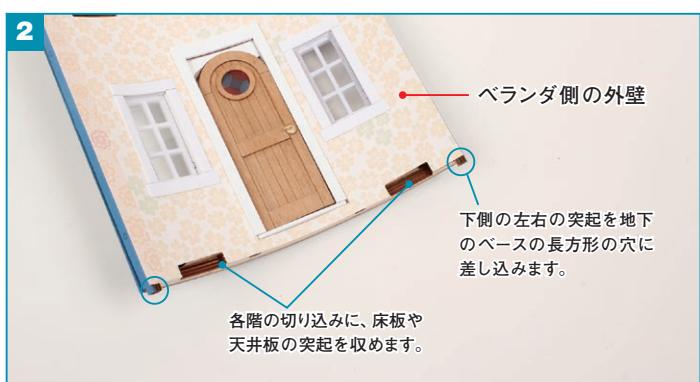


ドアや窓が加わり、勝手口側の外壁の完成です。ハウス本体のキッチンやバスルームがある面の着脱式の外壁です。残りの⑪窓枠は紛失しないように大切に保管してください。

ハウス ハウス本体の組み立て



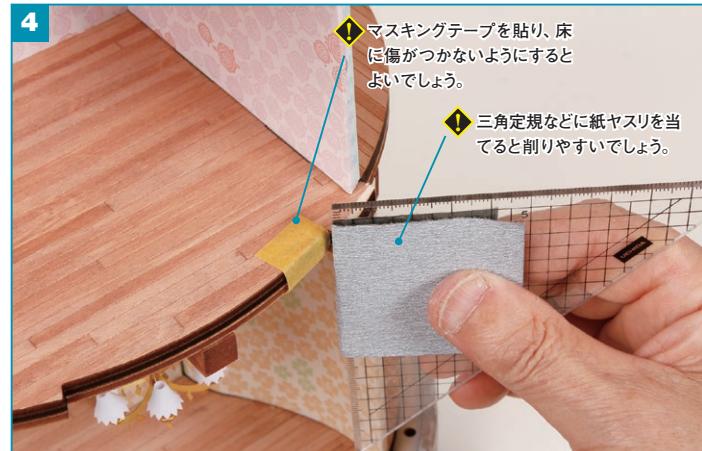
ハウス本体に第95号のベランダ側の外壁と第93号の階段側の外壁を組み合なせます。まず、ハウス本体を確認しましょう。地下のベースには長方形の穴(片側2か所、計4か所)があり、1~3階の床板や天井板には突起があります。



ベランダ側と階段側の外壁を確認します。外壁の下側には突起があり、室内側の各階には切り込みがあります。



外壁を組み合わせやすくなります。まず、ハウス本体の2階の床板と1階の天井板の突起の先を少し細くします。突起の上面をカッターナイフで少しづつ削り、斜めにします。



突起の左右の面は紙ヤスリで削つて斜めにします。三角定規などに紙ヤスリを当てるとい くに削りやすいでしょう。



突起の下面も紙ヤスリで削つて斜めにします。突起の先を細くすることで、外壁の切り込みに入れやすくなります。同様に、残りの2~3階の床板と1~2階の天井板の突起の先も少し細くしましょう。



1階の床板の突起も、先を少し細くします。左右の面はカッターナイフで削るとよいでしょう。



上面も少し削つて斜めにしておきます。同様に、残りの1階の床板の突起も先を少し細くしましょう。



次に、外壁を整えます。室内側の各階の切り込みを確認し、壁紙がはみ出ている場合はカッターナイフで切つて取り除きます。



ベランダ側の外壁の組み合わせ方を確認します。まず、地下のベースの端に外壁を斜めに当てます。外壁の下側の突起を地下のベースの長方形の穴(2か所)に差し込みます。

正しく組めることを確認したら、床板や天井板、壁板の厚みなどの接着面にボンドをつけて接着します。外壁の上側が離れないよう、ボンドが乾くまでマスキングテープを貼って固定しておくとよいでしょう。



同じ要領で、階段側の外壁もハウス本体と組み合わせます。階段側の外壁は、1、2階の間、2、3階の間の切り込みが片側だけです。

ボンドをつけて階段側の外壁をハウス本体と組み合わせ、正しく組めることを確認したらボンドで接着します。

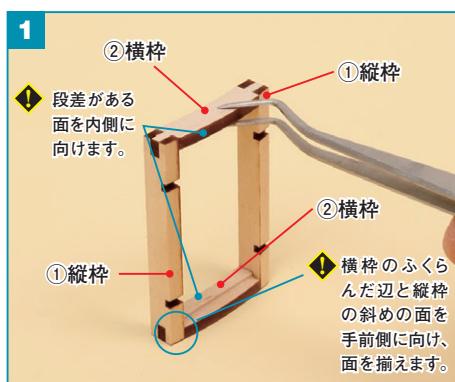


今号の
完成

ハウス本体に外壁が加わりました。
第100号で床板や天井板の厚みに化粧用厚紙を貼り、屋根裏の床を接着します。



ハウス 外壁の窓(1階)の組み立て



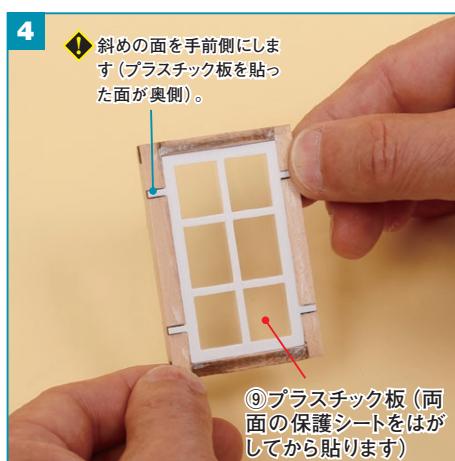
今までと同じ要領で、①縦枠2本と②横枠2本の突起と切り込みをかみ合わせてボンドで接着し、枠をつくります。



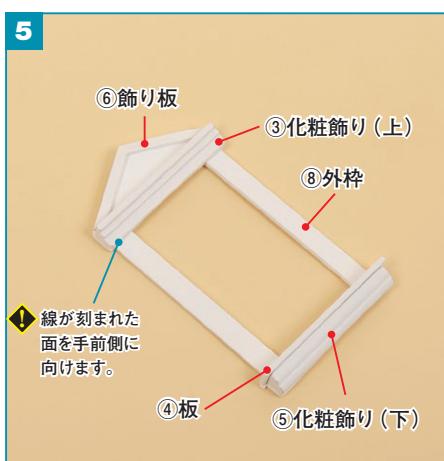
「割合の目安」を参考に絵の具を出してよく混ぜ合わせ、枠の内側に塗ります。



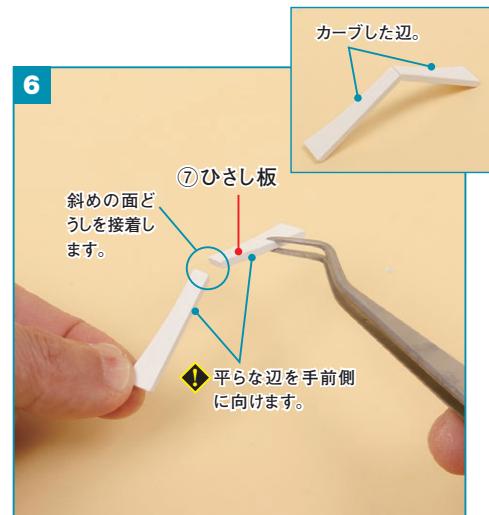
⑩ 棋の突起が平らな面を確認します。左右の端の棋に、幅を合わせて切った両面テープを貼ります。



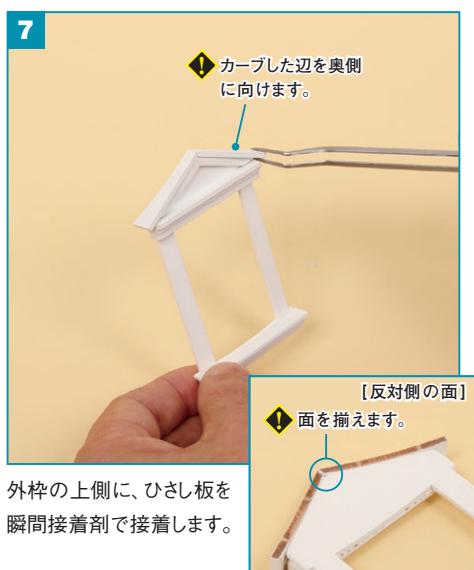
両面テープのシートをはがして⑨プラスチック板を貼つてから、棟の突起を枠の切り込みにはめ込み、瞬間接着剤で接着します。



今までと同じ要領で、⑧外枠に③化粧飾り(上)、④板、⑤化粧飾り(下)、⑥飾り板を瞬間接着剤で接着します。



2枚の⑦ひさし板を外し、斜めの面どうしを瞬間接着剤で接着します。



外枠の上側に、ひさし板を瞬間接着剤で接着します。

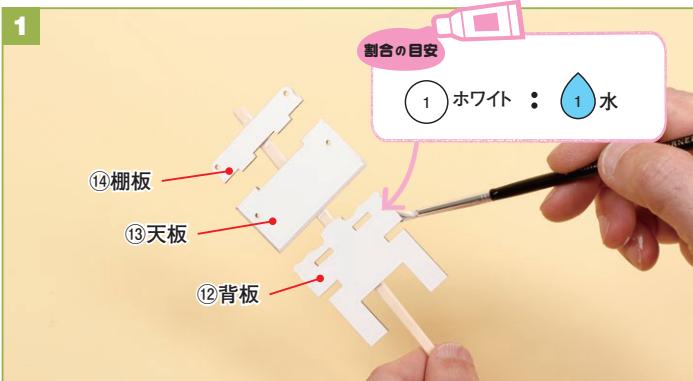


枠に外枠を、瞬間接着剤で接着します。



玄関の脇に設置する窓の完成です。第99号で外壁に設置します。

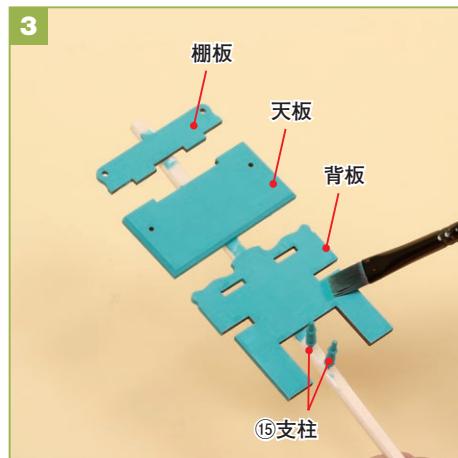
家具 ムーミントロールの机(上部)の組み立て



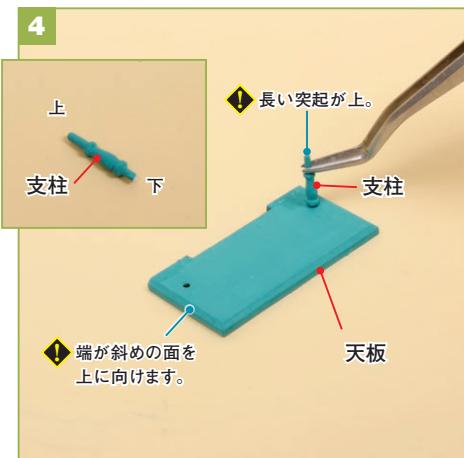
「割合の目安」を参考に絵の具を出してよく混ぜ合わせ、⑫背板、⑬天板、⑭棚板の白く塗られていない部分に塗ります。



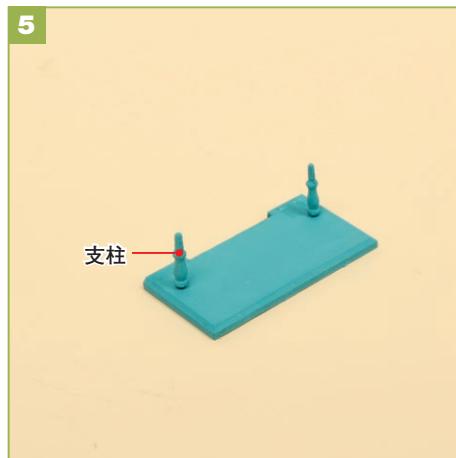
上塗ります。「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合わせます。



絵の具を筆に取り、背板、天板、棚板、⑮支柱に塗ります。今までと同じ要領で、何度も塗って仕上げましょう。



天板の穴に支柱の短い突起を差し込み、ボンドで接着します。



同様に、天板の残りの穴にもう1本の支柱をボンドで接着します。



支柱の先を棚板の穴に差し込み、ボンドで接着しましょう。



6 の棚板と天板の突起を背板の切り込みにはめ込み、ボンドで接着します。

今号の
完成



ムーミントロールの机の上部ができました。第100号と第101号で残りの部分を組み立てます。

保管のポイント

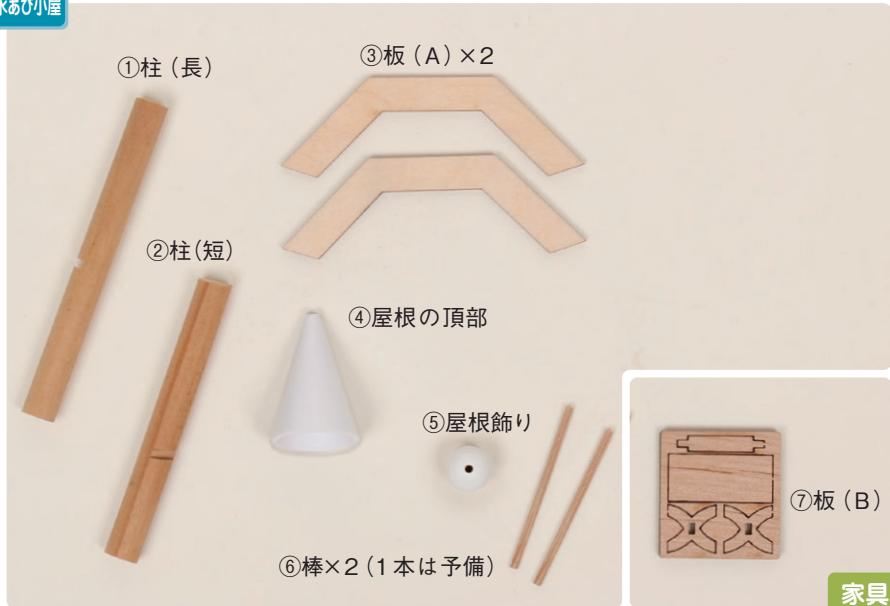
組み立て前や組み立て途中のハウス・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。



水あび小屋 壁、桟橋の柱、屋根飾り、家具 ベンチを組み立てる

今号のパーツ

水あび小屋



<https://deagostini.jp/app/moo/>

※104号の組立サポート動画をご覧ください。

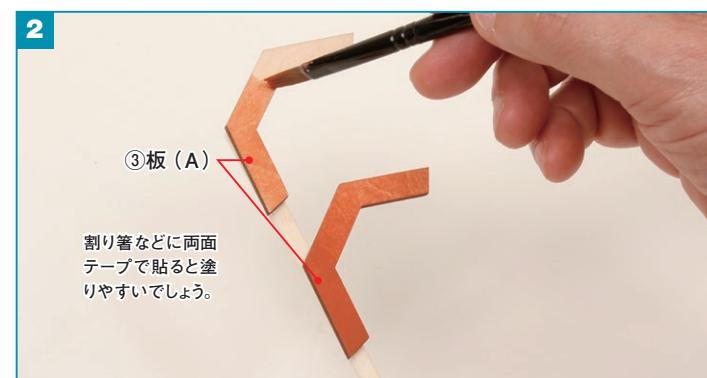
使う道具

- 木工用ボンド
- 瞬間接着剤
- カッターナイフ
- カッティングマット
- 紙ヤスリ(240番)
- キッチンペーパーなど
- 絵皿(紙皿でも可)
- 筆
- アクリル絵の具
 - ・ローシナー(茶)
 - ・バートシェナー(こげ茶)
 - ・ライラック(紫)
 - ・ランプブラック(黒)
 - ・ホワイト(白)
 - ・ビリディアン・ヒュ(緑)

あとで便利な道具

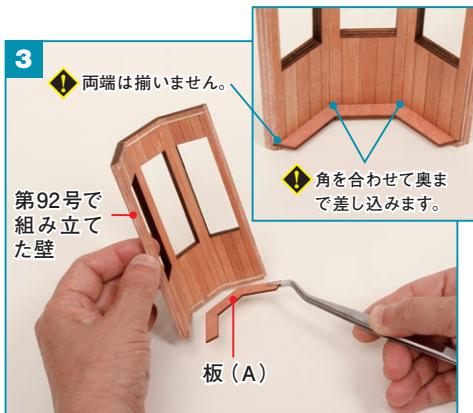
- ピンセット
- 割り箸
- 両面テープ

水あび小屋 壁の組み立て



③板(A)を着色します。まず、「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合わせます。

絵の具を筆に取り、③板(A)に塗ります。



第92号で組み立てた壁を用意し、室内側の下側の切り込みに板(A)をはめ込み、ボンドで接着します。

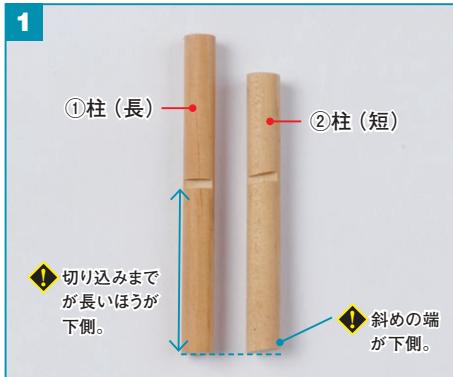
同様に、壁の上側の切り込みに残りの板(A)をはめ込み、ボンドで接着します。

今号の
完成



着脱式の壁の室内側に板が加わりました。この板がかみ合うことによって着脱式の壁が固定されます。

水あび小屋 桟橋の柱の組み立て

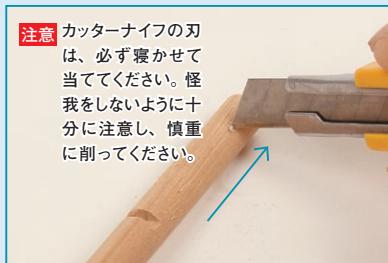


①柱(長)と②柱(短)の上下を確認します。

STEP Up! ステップ・アップ

柱に傷をつけてより本物らしくしよう

注意 カッターナイフの刃は、必ず寝かせて当ててください。怪我をしないように十分に注意し、慎重に削ってください。



柱はカッターナイフで筋状に傷をつけると、年季が入った木のようになります。



上側の面にプッシュピンなどを何度も刺して傷をつけると、よりリアルになります。



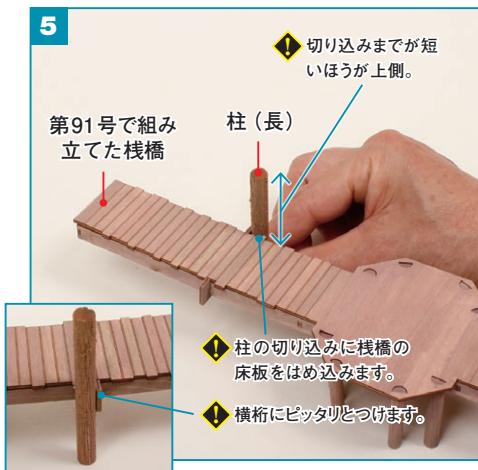
着色します。まず、「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合わせます。



絵の具を筆に取り、柱(長)と柱(短)に塗ります。



柱(短)の絵の具にビリディアン・ヒューを少量加えて上塗りします。



第91号で組み立てた桟橋を用意し、柱(長)をボンドで接着します。ボンドは、桟橋の横桁や縦桁との接着面にもつけ、しっかりと固定しましょう。



柱(短)をボンドで接着します。下側の斜めの端が、接地面になります。

今号の
完成



2本の柱が加わり、桟橋はほぼ完成です。後の号で八角形の部分に水あび小屋を組み、階段の反対側に岩を設置します。



水あび小屋 屋根飾りの組み立て



⑥棒の片端から約5mmをカッターナイフで削り、先を細くします。



削った部分の周囲に紙やすりをかけ、滑らかに整えます。



さらに、細くした先端に紙やすりをかけて少し丸みをつけます。



棒を⑤屋根飾りの穴に通し、さらに④屋根の頂部の穴に差し込みます。



棒が穴の底にぶつかるまで差し込んでから、棒と屋根飾りの接点に瞬間接着剤をつけて接着します。

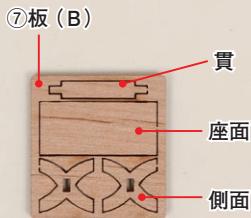
今号の
完成



屋根飾りの完成です。屋根飾りは、屋根を組み立ててから接着します。それまで大切に保管しておきましょう。

家具 ベンチの組み立て

1



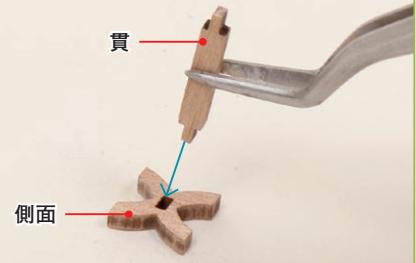
⑦板(B)の継ぎ目をカッターナイフで切り、貫、側面、座面を外します。切り口は紙やすりをかけて平らにします。

2



厚みに紙やすりをかけ、焦げ目を目立たなくします。組み立て後に見えなくなる部分は、紙やすりをかけなくても大丈夫です。

3



貫の突起を側面の穴に奥まで差し込み、ボンドで接着します。

4



側面に上下はありません。

同様に、貫の反対側の突起を残りの側面の穴に差し込み、ボンドで接着します。

5



側面の端を座面の切り込みに差し込み、ボンドで接着します。

ADVICE
アドバイス

座面の切り込みを整えよう



側面を座面に差し込みにくい場合は、座面の切り込みをカッターナイフで削って整えます。角が直角になるように削ると、入れやすくなります。

6



着色します。まず、「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合せます。

7



絵の具を筆に取り、ベンチに塗ります。

今号の
完成



ベンチの完成です。ベンチは、水あび小屋の完成後、室内に飾るとよいでしょう。

保管のポイント

組み立て前や組み立て途中の水あび小屋・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。



組み立てのコツが満載!
組立サポート
動画を
チェック!



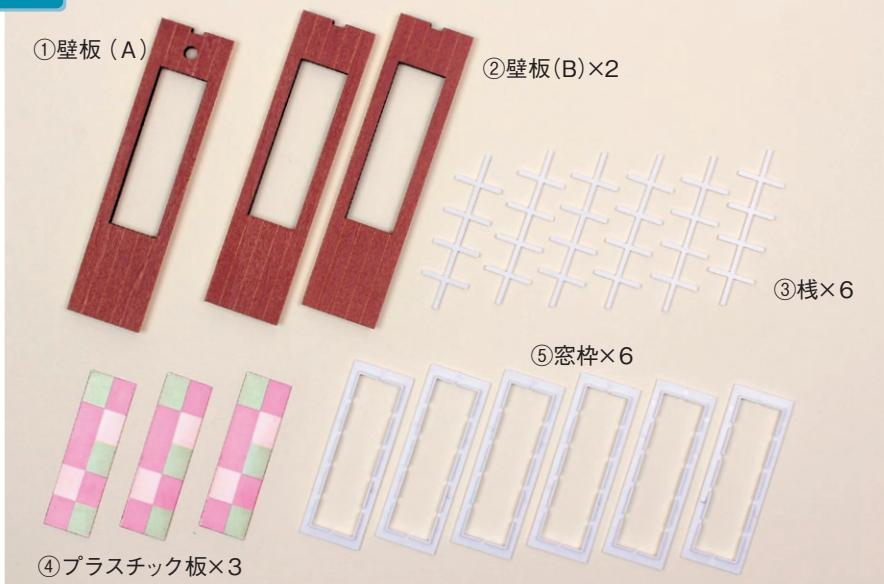
<https://deagostini.jp/app/moo/>

※ 105号の組立サポート動画を
ご覧ください。

水あび小屋 壁と窓を組み立てる

今号のパーツ

水あび小屋



<https://deagostini.jp/app/moo/>

※ 105号の組立サポート動画を
ご覧ください。

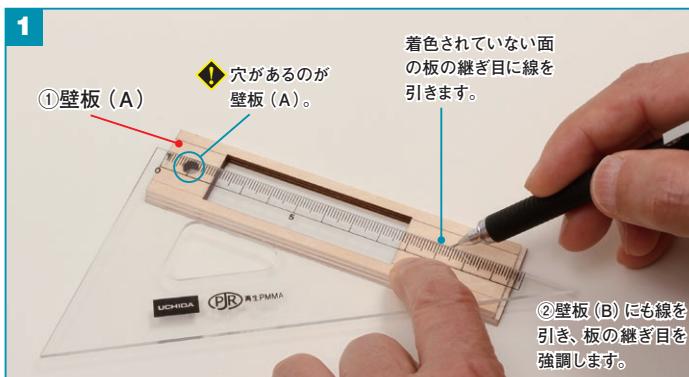
使う道具

- 木工用ボンド
- 瞬間接着剤
- カッターナイフ
- カッティングマット
- 両面テープ
- 三角定規
- シャープペンシル（鉛筆）
- キッチンペーパーなど
- 絵皿（紙皿でも可）
- 筆
- アクリル絵の具
 - ・バートシェナー（こげ茶）
 - ・ランプブラック（黒）
 - ・ホワイト（白）

あると便利な道具

- ピンセット

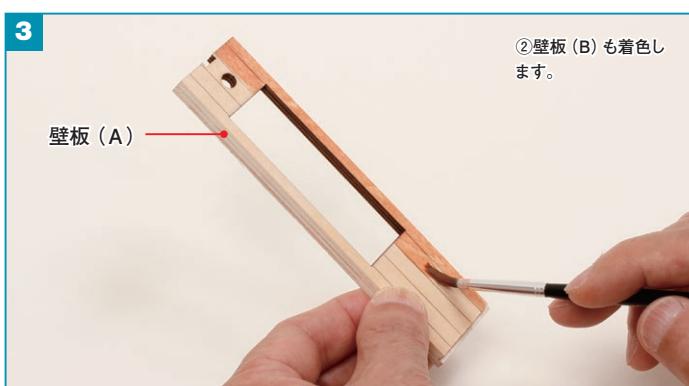
水あび小屋 壁の組み立て



①壁板（A）、②壁板（B）の着色されていない面（室内側）の板の継ぎ目に線を引いて強調します。



壁板の室内側の面を着色します。まず、「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合わせます。



絵の具を取り、壁板（A）と②壁板（B）の室内側の面に塗ります。



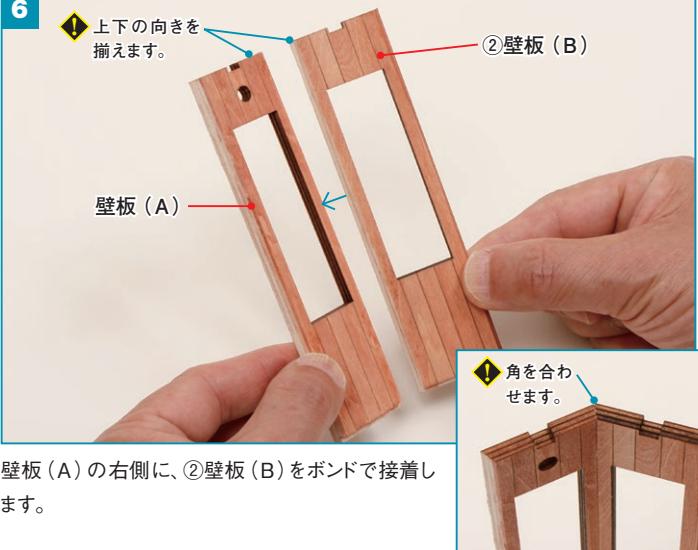
壁板（A）と②壁板（B）の上下の厚みを着色します。室外側にはみ出さないように注意しましょう。

5



さらに、ところどころの板を上塗りし、濃淡をつけます。

6



壁板(A)の右側に、②壁板(B)をボンドで接着します。

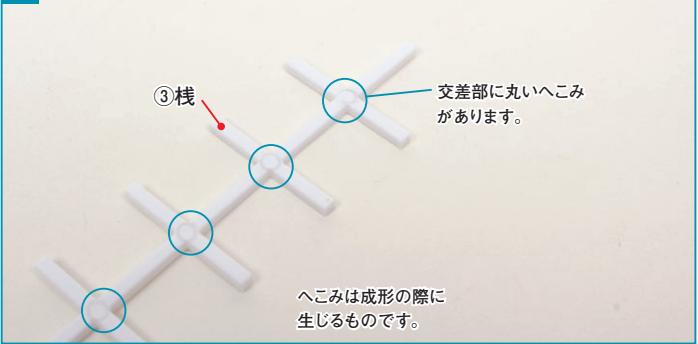
7



6と同様に、壁板(B)の右側に残りの壁板(B)をボンドで接着します。次は、窓を組み立てて窓枠と共に設置します。

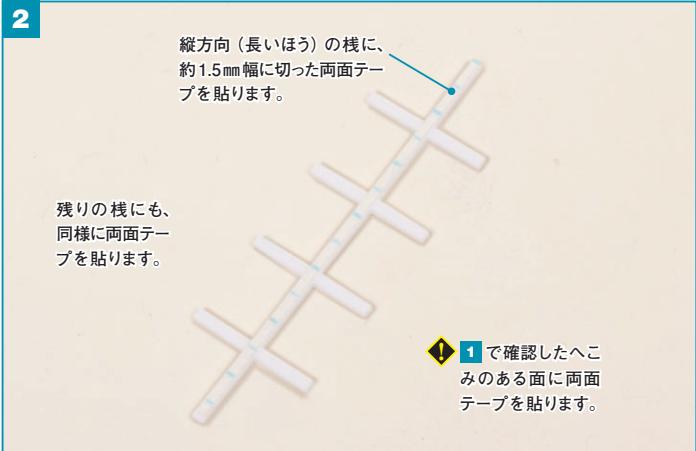
水あい小屋 窓の組み立て

1



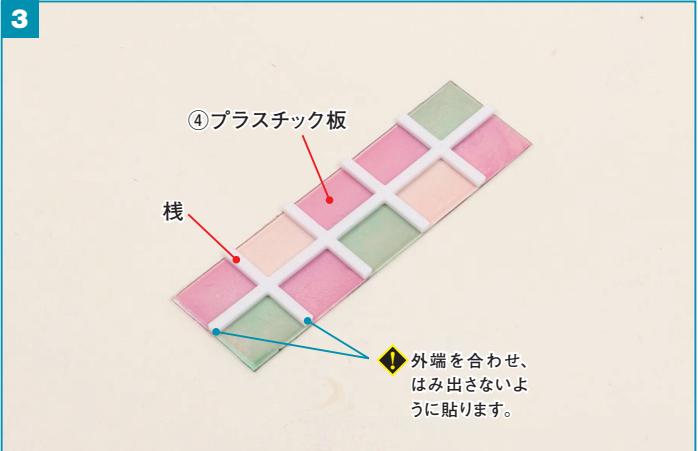
③桟の交差部に丸いへこみがある面を確認します。

2



桟のへこみがある面を上に向け、縦方向(長いほう)の桟に、約1.5mm幅に切った両面テープを貼ります。

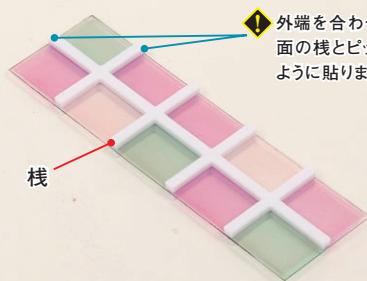
3



両面テープのシートをはがし、④プラスチック板の片面に貼ります。



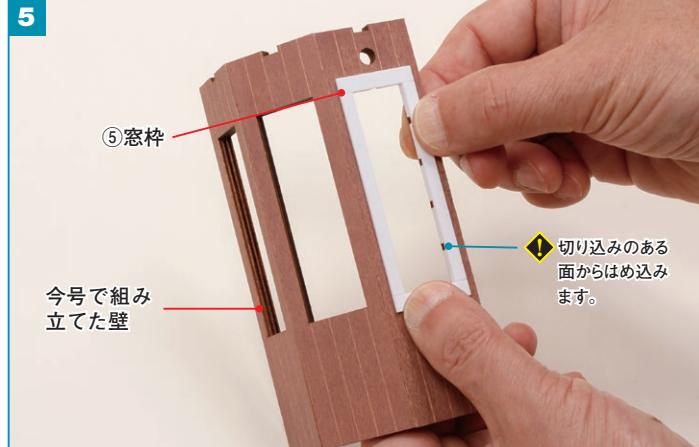
4



桟
同様に、残りのプラスチック板の両面にひとつずつ、桟を貼ります。

同様に、3のプラスチック板の反対側の面に、桟をもうひとつ貼ります。

5



今号で組み立てた壁
今号で組み立てた壁の開口部の室外側から⑤窓枠をはめ込み、瞬間接着剤で接着します。

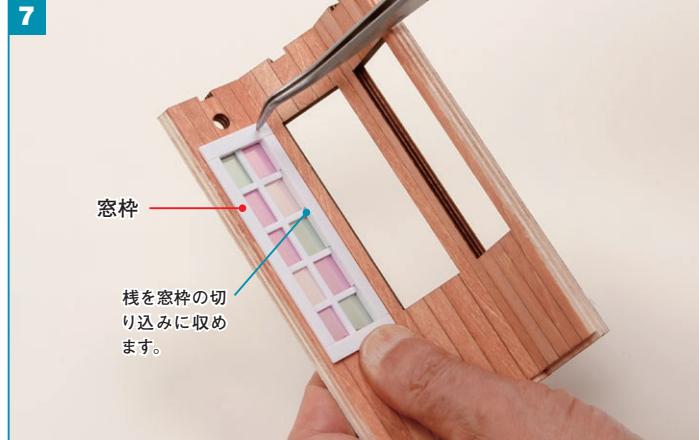
6



窓の向きはお好みでアレンジしてください。同じ向きで揃えるのではなく、ランダムに向きを変えるといいでしょう(8参照)。

壁の室内側から、4で組み立てた窓を1組、はめ込みます。

7



窓の上から窓枠をもうひとつはめ込み、瞬間接着剤で接着します。

8



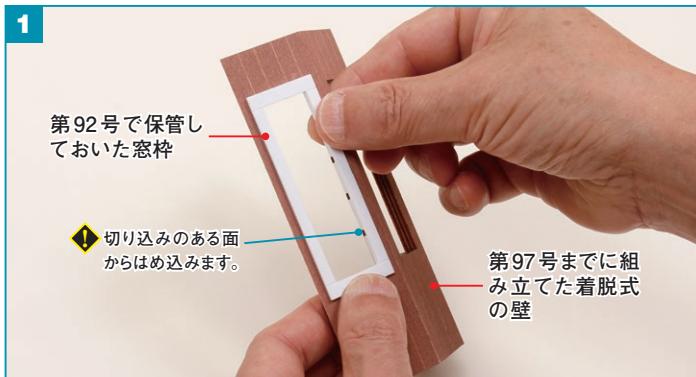
5～7と同じ要領で、残りの壁の開口部に窓枠と窓を設置します。



今号の
完成

水あび小屋の固定式の壁のうち3面が完成しました。壁の穴は、三脚ストーブの煙突のためのものです。

水あび小屋 着脱式の壁の窓枠の組み立て



第97号までに組み立てた着脱式の壁を用意し、開口部の室外側から第92号で保管しておいた窓枠をはめ込み、瞬間接着剤で接着します。

壁の室内側から、第92号で組み立てた窓を1組、はめ込みます。



1～3と同じ要領で、残りの壁の開口部に窓枠と窓を設置します。

今号の
完成

着脱式の壁にも色つきの窓が設置されました。着脱式の壁はこれで完成です。



保管のポイント

組み立て前や組み立て途中の水あび小屋・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。